

おとなの『当たり前』を問い直す

～おとながアップデートする、権利のカタチ～



大人のやさしさは、こどもの尊厳を守れているか？

子どもたちは一人ひとり、尊重され、大切にされる権利を持っています。

でも日常の中で、大人の“常識”や“善意”がその声をかき消してしまうことも…。

今回の講演会では、こどもの権利を法的・実践的に学びながら、こどもの目線に立つ大人の姿を考えていきます。

講師
弁護士

竹内 彰 氏

京都大学法学部、神戸大学法科大学院を経て、2008年に弁護士登録。その後、姫路での法律事務所勤務を経て、2015年に「ひめじ城下町法律事務所」を開設。地域に根ざした活動を大切にしながら、毎年、兵庫県内の小・中・高校で法教育を担当。現在は、兵庫県弁護士会の「子どもの権利委員会」委員長を務められ、子どもたちの権利を日常の学びや現場で守ることに長く携わってこられた、“こどもの権利のプロフェッショナル”。



パネリスト **三木 崇弘**

児童精神科医。国立成育医療研究センターこころの診療部で6年間勤務の後、2023年4月より地元・姫路へ戻り、今年4月に「はりまこどものこころ診療所」を開院。漫画『リエゾン—こどものこころ診療所—』やドラマなど多数の作品を監修。はりま子どもの未来を考える会会長。

参加費 1,000円（当日受付でお願いします）

定員 120名（先着）

申込方法 二次元コードから申し込みをお願いします

2025
11月23日

申込用
二次元コード→



時間 13:30～16:00

場所 姫路市総合福祉会館 第1会議室



主催：はりま子どもの未来を考える会

後援：姫路市

交通機関

JR山陽新幹線・山陽本線「姫路駅」下車、

南出口から南へ徒歩で約20分

路線バスをご利用の場合は、姫路駅（南口）「南21のりば」

より約5分「姫路市役所前バス停」下車。

※駐車場は台数にかぎりがありますので、可能な限り公共交通機関のご利用をお願いします。